



徳島市
広報

とくしま

K O H O T O K U S H I M A

(ホームページ) <http://www.city.tokushima.tokushima.jp/>
(携帯) <http://www.city.tokushima.tokushima.jp/i/>

No.819

2009 11月15日

平成21年11月1日現在

(前月比)
人口 258,910人(+26)
男 123,040人(-1)
女 135,870人(+27)
世帯数 111,651世帯(+74)
面積 191.58km²

11/16月 から 徳島市インターネットてれびじょん (動画配信)がスタート!



徳島市では、市政の動きや魅力ある観光スポットなどを、動画を通して皆さんにわかりやすく紹介するため、11月16日(月)から「徳島市インターネットてれびじょん」を徳島市ホームページで配信します。

【徳島市インターネットてれびじょん配信内容】

- ▶ 広報番組・・・「マイシティとくしま」および「徳島市NOW (Weekly Flash)」を再放送。
- ▶ 市政トピックス・・・市が実施している事業や催しなどを紹介。
- ▶ とくしま魅力ギャラリー・・・世界に誇る「阿波おどり」をはじめ、「徳島中央公園」「ひょうたん島クルージング」「徳島市総合動植物公園」「新町川水際公園」「八多五滝」など本市の魅力ある自然や観光スポットを紹介。

原市長からメッセージを配信

「ふるさと応援寄附金」(ふるさと納税)を通じて、徳島市を応援していただけよう、全国で活躍されている本市出身の皆さんや「徳島市を応援したいな!」と思っている皆さんに原市長からのメッセージをお届けします。「元気・安心・信頼」の全国に誇れる徳島市のまちづくりに応援をお願いします。

【徳島市インターネットてれびじょんアドレス】

<http://www.city.tokushima.tokushima.jp/douga/>

【問い合わせ先】広報広聴課 ☎621-5091



徳島ブランドで 地産地消を推進

徳島市では、消費者の食に対する多様なニーズに対応するとともに、活力ある農業経営を目指すため、ほうれん草、ブロッコリー、カリフラワーなど計21品目を「健やか・新鮮徳島ブランド育成成品目(下表参照)」に定

め、農産物のブランド化を推進するとともに、食の安全・安心の確保に努めています。今回のとくしま一品メニューコンテストは、徳島ブランドのある野菜・果物たっぷりの料理レシピを広く市内外の皆さんから募集します。また、同時に、そのメニューを活用して、商品化を行っている

ただける飲食店などを募集し、その取り組みを応援します。メニューを商品化し、地元で生産された食材をふんだんに取り入れた料理を活用する飲食店を増

とくしま「一品メニュー」のレシピと商品化協力業者を募集
徳島市は、地産地消を推進する元気なまちを目指して、地元の良い農産物を広くPRし、より多く消費していただくため、市内外の皆さんや市内業者の皆さんとともに「とくしま一品メニューテスト」を実施します。

徳島の新鮮な農産物を使った 「自慢の一品料理」教えてくたさう!

- ### 健やか・新鮮徳島ブランド育成成品目
- ▶ いちご ▶ えだまめ ▶ おくら ▶ カリフラワー ▶ 甘藷(さつまいも) ▶ きゅうり ▶ ごぼう ▶ こまつな ▶ しいたけ(菌床) ▶ シソ ▶ すだち ▶ ツルムラサキ ▶ トマト ▶ ナノハナ ▶ にんじん ▶ ネギ ▶ 野沢菜 ▶ ブロッコリー ▶ ほうれん草 ▶ みかん(温州) ▶ レンコン

▼料理のジャンルは問いません
▼レシピは



応募いただいた一品料理のレシピを審査し、優秀な作品には表彰・記念品(総額32万円相当)を用意していますので、徳島の新鮮でおいしい農産物を使った自慢の一品をご応募ください。
【テーマ】健やか・新鮮徳島ブランド育成成品目を使った一品料理
【応募資格】誰でも参加可能です(プロ・アマは問いません)。
【応募規定】
▼健やか・新鮮徳島ブランド育成成品目をメインまたは一部に必ず使用すること
▼そのほかの食材もなるべく徳島県内産を使用すること
▼料理のジャンルは問いません
▼レシピは

アイデア 料理を募集!

とくしま一品メニュー
コンテスト・レシピ募集

加させることで、徳島ブランドの利用拡大を図り、地産地消に結びつけていきます。



地産地消産地説明・交流会を開催します

一品メニュー商品化協力業者を対象に、「地産地消産地説明・交流会」を開催します。生産者、流通業者、活用業者が一堂に会する場です。徳島市内産農産物の入手経路を確保するための参考に、ぜひご参加ください。
【とき】平成21年12月21日(月)14:00~(3時間程度)
【ところ】JA徳島市本所(万代町5)
【対象】一品メニューの商品化を予定している地元業者(事前に登録が必要です)

地産地消相談窓口に足を運んでみませんか!

地産地消に関する知識を普及させるとともに生産者と利用者のコミュニケーションの場を構築し、地産地消の推進を図ることができる、地産地消相談窓口を開設します。
【開設日時】平成22年1月4日(月)~3月31日(休)10:00~15:00(開設場所の休業日を除く)
【開設場所】J A徳島市本所、各支所、直売所(なっとく市場=大松町複原外)
【相談内容】①旬の農産物の情報および資料の提供に関すること ②新規流通体制の確立に関すること ③生産者との交流に関すること
【問い合わせ先】農林水産課 ☎621-5246・5252

▼未発表のものに限り
【応募方法】所定の応募用紙(徳島市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、作品写真を添えて12月10日(木)までに農林水産課(〒770-18571 幸町2-15)へ。徳島市ホームページ「電子申請」からも応募できます。
【審査方法】①第1次審査(書類審査)②第2次審査(試食審査)
③最終審査(コンテスト試食会および表彰式)
【賞状】▼最優秀賞(1点) 賞状・副賞(7万円相当賞品)
▼優秀賞(4点以内) 賞状・副賞(5万円相当賞品) ▼アイディア賞(5点以内) 賞状・副賞(1万円相当賞品)
※選ばれた作品の中からホテルなどで実際に使われる場合があります。また、応募作品の名前

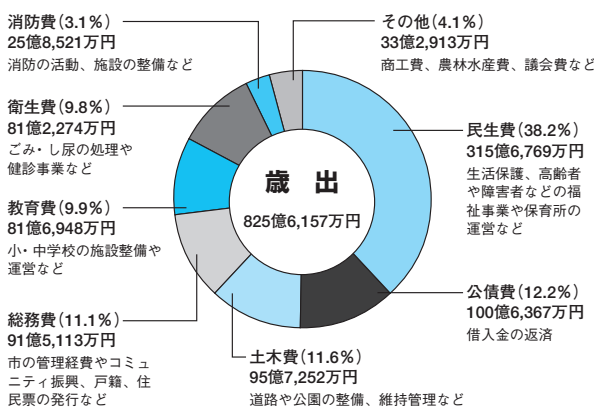
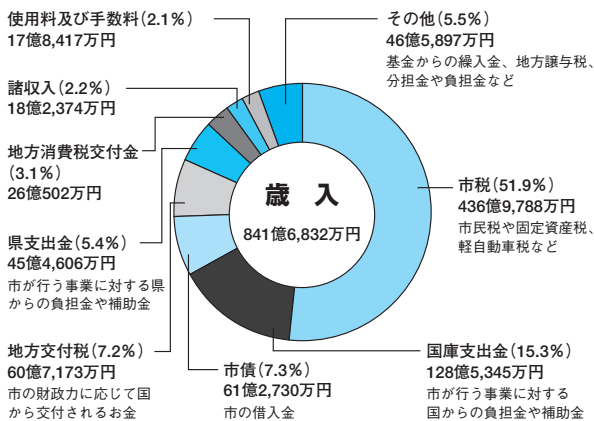
材料の使用量、調理方法など第三者が再現可能な内容であること
▼一人何点でも応募できます
▼未発表のものに限り
【応募方法】所定の応募用紙(徳島市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、作品写真を添えて12月10日(木)までに農林水産課(〒770-18571 幸町2-15)へ。徳島市ホームページ「電子申請」からも応募できます。
【審査方法】①第1次審査(書類審査)②第2次審査(試食審査)
③最終審査(コンテスト試食会および表彰式)
【賞状】▼最優秀賞(1点) 賞状・副賞(7万円相当賞品)
▼優秀賞(4点以内) 賞状・副賞(5万円相当賞品) ▼アイディア賞(5点以内) 賞状・副賞(1万円相当賞品)
※選ばれた作品の中からホテルなどで実際に使われる場合があります。また、応募作品の名前



【問い合わせ先】農林水産課 ☎(621)5246・5252

商品化を行いたい協力業者には、今回募集した一品料理のレシピを活用した商品化計画書を提出していただきます。その計画書の審査を行った上、協力店として認定し、商品化に係る経費の一部を助成します。
【助成額】商品化に係る経費の2分の1(10万円を上限)を助成
【応募資格】市内に本店、支店または営業所などを有するホテル・旅館・小売店・レストラン・惣菜店・その他飲食店
【応募方法】①所定の応募用紙に必要事項を記入の上、12月10日(木)までに農林水産課へ。商品化協力業者として事前登録をしてくださいます。
②一品メニューコンテスト終了後、応募のあった作品について商品化計画書を提出してください。

一般会計決算額



度創設に伴い、当年度から後期高齢者医療事業特別会計を設置しました。特別会計全体の歳入総額は594億1,803万円(25・0%減少)、歳出総額は590億6,343万円(26・0%減少)、歳入歳出差引額は3億5,460万円の黒字となりましたが、老人保健医療事業および食肉センター事業で赤字となっています。

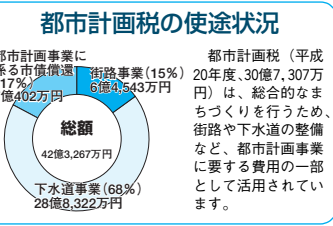
食肉センターでは、平成21年度から、運営形態を指定管理者制度に移行するなど取支の改善に努めているが、更なる経営の健全化に向けて検討を進めています。

企業会計の決算
企業収益は139億6,754万円(5・9%増加)、総費用は160億5,307万円(18・0%増加)で、差

度創設に伴い、当年度から後期高齢者医療事業特別会計を設置しました。特別会計全体の歳入総額は594億1,803万円(25・0%減少)、歳出総額は590億6,343万円(26・0%減少)、歳入歳出差引額は3億5,460万円の黒字となりましたが、老人保健医療事業および食肉センター事業で赤字となっています。

食肉センターでは、平成21年度から、運営形態を指定管理者制度に移行するなど取支の改善に努めているが、更なる経営の健全化に向けて検討を進めています。

企業会計の決算
企業収益は139億6,754万円(5・9%増加)、総費用は160億5,307万円(18・0%増加)で、差



し引き20億8,553万円の赤字となりました。これは、市民病院において、入院収益など収益が増取となったものの、旧病院の解体に伴う資産減耗費などの費用も増加したことに伴うものです。

「問い合わせ先」財政課
(621)5047

不用品活用

【譲ります】 (品名、使用年数、価格)
▷こたつ、3年▷ホットカーペット、6年▷堀りこたつ用ヒーターユニット、2年▷パン焼き器、7年▷高電圧虫取り器、15年▷双子用乳母車、1年▷電気マッサージ器、9年、3,000円▷大人用三輪車、新品、5,000円▷熱帯魚用水槽セット、2年、5,000円
※価格なしは無償

【譲ってください】
▷三味線▷バイオリン▷子ども用ベッド▷鉦石ラジオの鉦石

【はがきに希望の品 (1人1品目) ・住所・名前・電話番号を記入し、11月20日(金)までに消費生活センター (〒770-0834 元町1-24) へ。同21日(土)に抽選し、当選者に連絡。詳しくは、徳島市ホームページでご確認ください。】
問 徳島市消費生活センター ☎625-2326 火曜日・祝日は休み

市バス 旅への誘い

- ◆京都フリータイム
12月5日(土)<日帰りで>
3,800円 (食事なし)
- ◆民宿で食べる香住のかに
12月5日(土)・23日(祝)<日帰りで>
13,000円 (昼食付き)
- ◆見奈良温泉とお芝居
12月17日(木)<日帰りで>
9,800円 (昼食付き)
- ◆見応え抜群の骨董市、東寺しまい弘法
12月21日(月)<日帰りで>
5,000円 (食事なし)
- ◆ミステリーツアー
12月13日(日)~14日(月)<1泊2日>
31,000円 (朝・1昼・2夕付き)

問 市バス観光係 ☎652-2133

平成20年度 決算の概要

市民の皆さんが納める税金や国・県からの補助金は、市民生活のためにさまざまな形で使われています。決算は、それらのお金が、皆さんの暮らしやまちづくりなどのように生かされたかをまとめたものです。

「一般会計」は、福祉・教育など市民生活全般に関わる基本的な事業を行う会計で、徳島市の会計の中心となるものです。

平成20年度の一般会計決算額は、歳入が841億6,832万5,774円、歳出が825億6,157万7,000円(グラフ参照)で、翌年度へ繰り越す事業に充てる財源を差し引いた「実質収支」は、6億3,510万円の黒字でした。また、基金からの繰入金

一般会計

「一般会計」は、福祉・教育など市民生活全般に関わる基本的な事業を行う会計で、徳島市の会計の中心となるものです。

平成20年度の一般会計決算額は、歳入が841億6,832万5,774円、歳出が825億6,157万7,000円(グラフ参照)で、翌年度へ繰り越す事業に充てる財源を差し引いた「実質収支」は、6億3,510万円の黒字でした。また、基金からの繰入金

前年度に比べて、4億7,382万円(0・6%)増加しました。

主要な項目を前年度と比較してみると、民営化されたゆうちょ銀行の初めての

特別会計決算額

| 会計名 | 歳入 | 歳出 | 歳入歳出差引額 |
|-------------|-------------|-------------|------------|
| 国民健康保険事業 | 255億7,693万円 | 254億2,969万円 | 1億7,397万円 |
| 老人保健医療事業 | 28億1,139万円 | 29億2,687万円 | △1億1,548万円 |
| 食肉センター事業 | 3億6,101万円 | 10億9,514万円 | △7億3,413万円 |
| 下水道事業 | 67億8,953万円 | 65億3,937万円 | 2億5,016万円 |
| 奨学事業 | 3,042万円 | 835万円 | 2,207万円 |
| 土地取得事業 | 25億9,559万円 | 25億9,559万円 | - |
| 住宅新築資金等貸付事業 | 1億899万円 | 1億899万円 | - |
| 介護保険事業 | 189億4,905万円 | 182億7,577万円 | 6億7,328万円 |
| 後期高齢者医療事業 | 21億9,512万円 | 21億1,040万円 | 8,472万円 |

企業会計決算額

| 区分 | 総収益 | 総費用 | 純利益 |
|---------|------------|------------|-------------|
| 中央卸売市場 | 4億9,880万円 | 5億3,548万円 | △3,668万円 |
| 商業観光施設 | 2億3,701万円 | 2億2,757万円 | 944万円 |
| 土地造成 | 1,690万円 | 497万円 | 1,193万円 |
| 水道 | 43億2,646万円 | 42億8,820万円 | 3,826万円 |
| 旅客自動車運送 | 12億5,215万円 | 11億6,077万円 | 9,138万円 |
| 市民病院 | 76億3,621万円 | 98億3,607万円 | △21億9,986万円 |

掲示板

申…お申し込み方法 問…お問い合わせ先

募集

市立保育所の臨時保育士

市立保育所に勤務する臨時保育士を若干名募集。応募資格は、保育士証を持つ人で、採用は随時。日給は7,550円。
申 履歴書を持って、保育課（市役所南館2階 ☎621-5195）へ。

平成22年度 小学校外国語活動サポーター

市内の小学校（5・6年生）で実施中の外国語活動で、学級担任の指導補助をする「小学校外国語活動サポーター」を10人程度募集。応募資格は、明るく意欲があり子どもが好きで中学校または高等学校の英語教員免許状を持っている▷教員免許状がなくても相当の英語指導力がある—などで、ボランティアとして活動できる人。
申 教育委員会教育研究所（市役所11階）にある申込用紙（徳島市ホームページからもダウンロード可）に必要な事項を記入し、11月25日（木）までに教育研究所（〒770-8571 幸町2-5 ☎621-5432）へ。

11月の健康教室「なぜ多い？徳島の糖尿病」

11月26日（木）19:00～20:30、27日（金）13:30～15:00（いずれか1日）。ふれあい健康館2階会議室で。内容は、生活習慣病予防のための保健師・栄養士による健康教室。対象は市民。定員は各30人（先着）。準備物は筆記用具。受講は無料。

11月の運動教室「セラバンドで筋力アップ」

11月27日（金）9:30～10:30（65歳以上）、11:00～12:00（64歳以下）。元気回復室（ふれあい健康館2階）で。内容は、生活習慣病予防のための健康運動指導士による運動教室。対象は市民。定員は各20人（先着）。準備物は、運動しやすい服、上靴、タオル、水分補給の水など。受講は無料。
申 いずれも電話で保健センター（☎656-0534）へ。

「マイナス3kgらくらくダイエットセミナー」参加者

11月30日（月）13:30～16:00。ふれあい健康館2階第2会議室で。内容は①講義「メタボリックシンドローム解消のための運動」②実技「メタボリックシンドローム解消運動の実際」。セミナー受講後、3ヵ月間の運

～市・県民税～平成22年度から変わります

【住宅ローン控除について】

平成22年度から以下のとおり住宅ローン控除が改正されます。
①平成11年～平成18年に居住開始された人→手続きが省略化
平成21年度課税分までは、毎年度「住宅借入金等特別税額控除申告書」の提出による申告が必要でしたが、税制改正により、提出が不要になりました。
②平成21年～平成25年に居住開始された（される）人→制度創設
所得税の住宅ローン控除の適用がある人を対象に、所得税で控除しきれなかった分について、翌年度の市・県民税から控除する制度が創設されました。
【手続き方法】年末調整で所得税の住宅ローン控除を受けるか、または、所得税の確定申告書を提出し所得税の住宅ローン控除を受ける（ただし、②の人は、居住開始年分に係る所得税の住宅ローン控除は確定申告書を提出し控除を受けて下さい）。
【市・県民税での控除額】次の③、④、⑤のいずれか小さい額（ただし、控除の上限額は97,500円）
③所得税の住宅借入金等特別控除可能額のうち、所得税において控除しきれなかった額④所得税の課税総所得金額などの5%

【上場株式などの配当所得について】

軽減税率は廃止されましたが、特別措置として軽減税率と同じ税率で平成23年分まで据え置きとなり、申告時に総合課税と申告分離課税のどちらかを選択できるようになりました。

| 申告における税率 | 総合課税 | 平成20年分まで | | 平成21年分～平成23年分 | | 平成24年分以降 | |
|------------------|------|----------|---------|---------------|---------|----------|---------|
| | | 住民税：10% | 所得税：5% | 住民税：3% | 所得税：5% | 住民税：3% | 所得税：15% |
| 特別徴収（源泉徴収）における税率 | 個人 | 住民税：3% | 住民税：5% | 住民税：3% | 住民税：5% | 住民税：3% | 住民税：5% |
| | | 所得税：7% | 所得税：15% | 所得税：7% | 所得税：15% | 所得税：7% | 所得税：15% |

動プログラムを実施。講師は、田中俊夫さん（徳島大学開放実践センター教授）。対象は、40歳～69歳の市民で、医師に運動制限を受けていない人。定員は70人（先着）。
申 保健センター（☎656-0531）へ。

とくしま植物園の教室受講生

とくしま植物園緑の相談所。対象は、市内在住・在勤・在学の人。
◆ハンギングバスケット特別教室＝12月13日（日）10:30～12:00。「ハンギングバスケットでお正月飾り」。定員は20人（抽選）。受講料は2,000円。
◆雑草いげばな教室＝12月20日（日）10:00～12:00。「草の実、木の実などでクリスマス」。定員は20人（抽選）。受講料は500円。
申 往復はがきに、教室名・住所・名前・年齢・電話番号、返信あて名を記入し、11月25日（木）（必着）までに、とくしま植物園緑の相談所（〒771-4267 浪野町入道45-1 ☎636-3131）へ。徳島市ホームページ「電子申請」からも申し込み可。

ガラス工芸体験観光

12月6日（日）。徳島ガラススタジオ（勝占町中須）で。▷吹きガラス体験＝9:30～11:45。対象は15歳以上（中学生は除く）。体験料2,500円。11月20日（金）10:00から電話受け付け。定員は6人（先着）。▷サンドブラスト体験＝13:00～17:00。体験料1,000～1,500円。当日受け付け（15:30まで）。
申 徳島ガラススタジオ（☎669-1195）へ。

ガラス工芸講座「基礎コース」41期（前半日程）受講生募集

受講期間は平成22年1月28日（水）～3月20日（土）。徳島ガラススタジオ（勝占町中須）で。対象は18歳以上の人。▷コールドコース＝3クラス（定員各6人）。受講料8,200円（7回）▷バーナーワーク専門＝定員14人。受講料8,200円（7回）▷吹きガラスコース＝4クラス（定員各4人）。受講料18,000円（7回）※市外の人は1割増し。材料費は別途必要。詳しくはお問い合わせを。
申 12月9日（木）までに徳島ガラススタジオ（☎669-1195）へ。

催し

第3回ひょうたん島・景観セミナー

11月28日（土）14:00～16:30。ホテル千秋閣で。内容は「ひょうたん島八景」や「あしたのひょうたん島プロジェクト」の中間発表、講演会「水辺の景観を考える」（講師：

齋藤藤さん・東京工業大学教授）など。定員は50人（先着）。

問 都市デザイン室（☎621-5249）

ニュースポーツのつどい

11月28日（土）9:00～12:00。内町小学校体育館・グラウンドで。種目はベタンクとカローリング。直接会場へ。カローリング参加者は体育館シューズの準備を。
問 スポーツ振興課（☎621-5427）

古典の小箱「落窪物語」

11月23日（祝）13:30～15:00。徳島城博物館和室で。内容は「落窪物語～王朝版シンドレラ物語」。講師は、藤井悦子さん（書家）。参加は無料。ただし、入館料（大人500円、高校生・大学生300円）が必要。
問 徳島城博物館（☎656-2525）

邦楽を楽しむつどい

11月28日（土）13:30～。ふれあい健康館で。内容は、琵琶・詩吟などによる演奏会。
問 ふれあい健康館（☎657-0190）

気延舞台初興行 人形浄瑠璃公演

11月29日（日）13:00～14:30。考古資料館南側広場（国府町西矢野）で。内容は、紙芝居や阿波人形浄瑠璃の公演、特別展示など。
問 考古資料館（☎637-2526）

年末助け合いチャリティー大会・バザー

11月29日（日）10:30～14:00。中央公民館（徳島町城内）で。内容は、新舞踊、民謡、カラオケ、尺八など。バザーも同時開催。
問 中央公民館（☎625-1900）

おしらせ

平成22年度 保育所（園）の入所申し込み

平成22年度保育所（園）入所申し込みを12月1日（火）～15日（火）、入所を希望する保育所（園）で受け付け。対象は市内在住で住民基本台帳に登録または外国人登録をしている、保護者の仕事や家庭の事情で保育に欠ける乳児および幼児。保育所（園）名・住所・電話番号を記入し、12月1日号広報とくしまに掲載。
問 保育課（☎621-5193）

電気設備定期点検に伴う各種サービスの休止

市役所本庁舎の電気設備定期点検実施のための実務を休止。
▷ホームページ全体＝11月21日（土）7:00～9:00、22日（日）18:00～21:00▷ホームページからの各課へのお問い合わせや電子申請など＝11月21日（土）7:00～22日（日）21:00。
問 広報広聴課（☎621-5091）
▷住民票の写し・印鑑登録証明書・外国人登録原票記載事項証明書自動交付機の利用＝11月21日（土）～23日（祝）各日9:00～17:00。
問 住民課（☎621-5140）

高齢者交通安全県民運動を実施

11月21日（土）～30日（月）。「お年寄りがいつも示そう交通安全」をスローガンに実施。推進項目は▷高齢者自身による身体機能の

変化の的確な認識と、それに基づく安全行動の実践▷高齢運転者標識（高齢者マーク）の表示の徹底▷全席におけるシートベルト着用の徹底▷高齢運転者および道路横断中の高齢歩行者などに対する保護の徹底▷夕暮れ時の早めのライト点灯の促進▷夕暮れ時の歩行中と自転車乗用中における反射材の活用▷高齢者の安全な通行環境を確保するための交通安全総点検の推進。
問 市民生活課（☎621-5124）

徳島市芸術祭「美術展」募集要項の設置場所

平成22年1月27日（水）～31日（日）に開催される第38回徳島市芸術祭「美術展」の募集要項を公民館、支所、コミュニティセンター、市役所1階案内、文化振興課（市役所9階）に設置。出品される人は、所定の申込書に必要な事項を記入の上、12月18日（金）～平成22年1月5日（火）（土・日・祝日・12月29日（火）～31日（木）を除く）に文化振興課へ提出を。
問 徳島市文化協会事務局（文化振興課内 ☎621-5178）

電気式生ごみ処理機の購入費を補助

対象は、市に住居登録し、住んでいる世帯主。補助金額は購入金額の2分の1（ただし、限度額は3万円。補助台数は450台（1世帯につき1台）。対象機種は、微生物分解方式か乾燥方式の家庭用電気式生ごみ処理機。なお、徳島市内の取扱店以外で購入した、申し込み後に送付する「承認決定通知書」を受け取る前に購入した場合は、補助金を交付できないのでご注意ください。
申 はがきにて電気式生ごみ処理機購入費補助希望」と明記の上、住所、世帯主の名前（ふりがな）、生年月日、電話番号を記入し、生活環境課（〒770-8571 幸町2-5 ☎621-5202）へ。

ひまわりっこ手帳を送付

生後2カ月に達する月のお子さんに、定期予防接種（BCG・三種混合・ポリオ・麻疹風しん混合・日本脳炎）の予診票と4カ月児・9～11カ月児の健康診査受診票が付いた「ひまわりっこ手帳」を送付。生後3カ月に達しても届かない場合はご連絡を。
問 保健センター（☎656-0540）

放送大学4月入学生

放送大学（生涯学習機関として、テレビ・ラジオで授業を行う正規の大学）の入学生を募集。入学願書の提出期限は平成22年2月28日（日）（必着）。
問 放送大学徳島学習センター（☎602-0151）、社会教育課（☎621-5417）

地上デジタル放送の説明会

12月～平成22年1月にかけて、地上デジタル放送の説明会を実施。65歳以上の高齢者のみの世帯で、希望の人には戸別訪問も実施。説明会の日時および戸別訪問希望の人は、お問い合わせを。
問 デジタル放送徳島説明会事務局（☎678-6311）

祝日のごみ収集

11月23日（月）は通常どおり行います。
問 生活環境課（☎621-5217）

新型インフルエンザワクチン接種を実施

徳島県内でも新型インフルエンザワクチン接種が実施されています（右表参照）。
接種費用は、原則自己負担▷1回目の接種＝3,600円▷2回目1回目と同じ医療機関で接種＝2,550円▷2回目1回目と異なる医療機関で接種＝3,600円—です。なお、優先接種対象者のうち、生活保護世帯および市民税が課税されていない世帯に属する人、妊婦、1歳～小学3年生の子どもに対する接種費用助成制度については、お問い合わせください。市内の実施医療機関一覧表は、保健センター（沖浜東2）、保健福祉総務課（市役所南館1階）および各支所で配布。また、徳島市ホームページでも掲載しています。
【問い合わせ先】保健センター（☎656-0543 ☎656-0514）、保健福祉総務課（☎655-1527）

| 対象者 | 開始時期 |
|-------------------------------|---------------|
| 小児科領域（原則として1歳～15歳ごろ）で慢性疾患のある人 | 実施中 |
| 妊婦および基礎疾患（最優先）のある人 | 11月16日（月）優先から |
| 基礎疾患（その他の）のある人、1歳～就学前の子ども | 12月初旬から |
| 小学1～3年生 | 12月中旬から |
| 1歳未満の子どもの保護者など | 1月初旬から |
| 小学4年生～高校生、65歳以上の本人など | 1月中旬から |

※開始時期は11月11日現在のものです。

